

# 臼杵市立佐志生小学校

## 学力向上プランの概要

### 1. 組織的な授業改善の取組

○授業改善テーマ「互いに認め合い、主体的に表現できる力を育てる授業」をめざし、全教職員で共通理解を図りながら、授業実践を行う。

《授業改善の重点》

- (1) 子どもの追求意欲を高める課題の設定と、まとめ・振り返りのある授業の推進
- (2) 自分の考えを持ち、伝え合う活動の工夫

### 2. その他の学力向上の取組

- (1) 週に2回、昼休み後の15分間をスキルタイムの時間として、個に応じた基礎基本に取り組む。
- (2) 北中ブロックで決めた学習の規律を徹底させる。
- (3) 読書時間の保障（毎日の朝の読書タイム・週に1回の地域の方の読み聞かせ・給食の準備や食べ終えた後）

### 3. 家庭・地域との協働

- (1) 保護者との連携（『家庭学習の手引き』に基づき、家庭での学習時間を確保し、宿題を点検する。学期に1回、学習・生活ふりかえりカードを親子で一緒につける期間を設ける。）
- (2) 地域の方との連携（毎週水曜日、週1回放課後子ども教室を開き、全校児童がプリント学習に取り組む）

## 効果のある取組事例

### 1. 指導方法や指導形態の工夫

○全員が提案授業を実施し、学期ごとに互見授業も行い、校内研修の場で検証する。

《検証内容》

- (1) 学習の見通しを持たせ、意欲を高めるめあてや追求すべき事柄を明確にした課題の設定と、まとめ、振り返りの位置づけ。
- (2) 話す・聞くルールを基本に、お互いの考えを伝え合う場を設定し、その手立てを工夫（ICT機器やホワイトボード、ペア・グループ学習）

### 2. 基礎基本の定着

- (1) スキルタイムの実施（管理職も含め、全教職員で指導）
- (2) 読書指導（朝読書・多読賞・図書館を活用した授業の実施・地域の方の読み聞かせ）
- (3) 毎日の家庭学習（家庭と連携して、間違いをやり直すことの徹底）
- (4) 水曜日の放課後子ども教室（全児童が参加し、地域の方と一緒に学習）

# 自ら進んで学び続ける子～一人一人の確かな学力の定着と深い学びの追求～

## 【追求意欲を高める課題の設定とまとめ・ふりかえりのある授業】

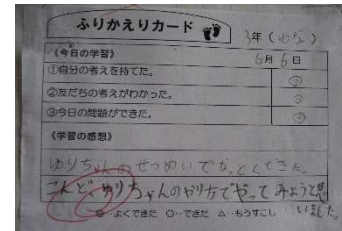
意欲を高める課題を設定することで、こどもたちが主体的に考え追求しようとする。また、「わかった！できた！」の振り返りを重ねることで、子どもたちに達成感を味わわせ、つぎへの挑戦意欲を高めていく。



### 【自分の考えを持ち、伝え合う活動】

ホワイトボードやICT機器を使って自分の考えを发表し、互いに思いを伝え、考えを深めたり広げたりする。

### 振り返りカード



考えを交流する場の設定。  
(友だちと話し合っって考えが深まったと子どもが実感する手立てを授業で仕組む)



6年 道徳の授業



3年 算数の授業



### 【スキルタイムの実施】

週2回のスキルタイム（15分間）で、漢字の習得や作文、計算力など、国語・算数における基礎基本の力を定着させる。



### 【地域のボランティアの方による読み聞かせ】

10人の地域の方が、毎週火曜日、8時5分から20分の間、低学年・高学年別に絵本や紙芝居などの読み聞かせを行う。

### 【放課後子ども教室】

毎週水曜日の放課後、1～6年生全員が1時間プリント学習を行う。

